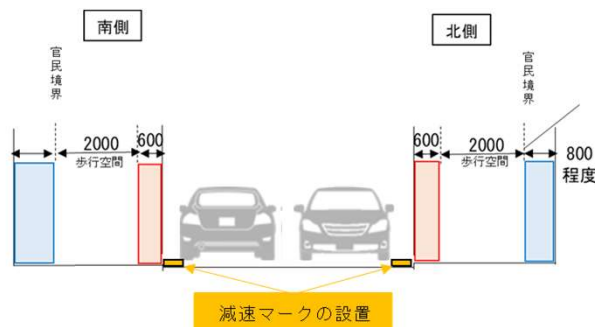


# 検証②：減速マークの設置

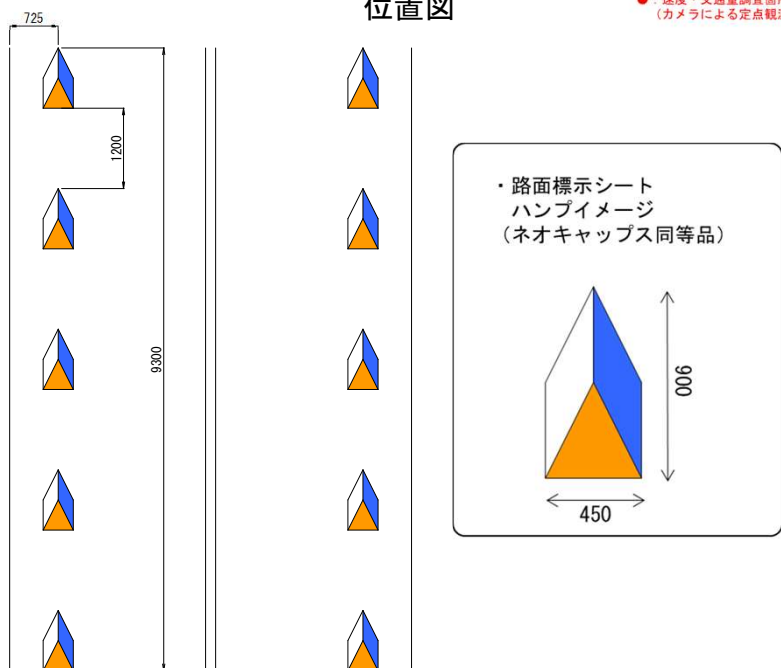
- 令和6年度の社会実験結果から「滞在時間の増加に伴う通過車両の速度・危険性」に関する声が多数あり
- 歩車共存の空間創出に向け、路面標示シートによる視覚的な誘導により通過車両の速度抑制を促し、対策前後での通過車両の速度変化を検証
- 速度抑制効果は限定的であるが、40km/hを上回る車両割合が8%減少



横断面



設置状況



詳細図

## 調査結果

速度km/h	実験前	実験後
10-15	1%	0%
15-20	0%	0%
20-25	3%	4%
25-30	10%	10%
30-35	25%	29%
35-40	35%	41%
40-45	19%	10%
45-50	5%	6%
50-55	2%	0%



- 東方向に向かう10時台～11時台の車両の速度を比較
- 実験前36.5km/h
- 実験後35.4km/h (▲1.1km/h)

※分析協力：岐阜工業高等専門学校 川端准教授